

もゆる浪漫

山形市立第八中学校たより
第6号 校長 長沼政直
令和7年10月22日 発行

市中学校新人体育大会 ～男子バレーボール 優勝～

○バレーボール男子【優勝】

→南ブロック大会出場

予選グループ戦	対 二中・五中	○
	対 山形四中	●
決勝トーナメント	対 山形九中	○
	対 山形六中	○
	対 山形四中	○



○剣道

男子団体

予選リーグ	対 山形七中	○
	対 山形一中	●
決勝トーナメント	対 山形十中	●
南ブロック出場決定戦	対 山形四中	●

女子団体

予選リーグ	対 山形一中	●
	対 附属中	●
南ブロック出場決定戦	対 山形十中	●

男子個人

加藤 颯 ベスト8 →南ブロック大会出場

○バレーボール女子【第3位】(八中・二中と合同)

→南ブロック大会出場

予選リーグ	対 山形十中	○
予選リーグ	対 金井中	○
決勝トーナメント		
準々決勝	対 山形一中	○
準決勝	対 山形六中	●
南ブロック出場決定戦	対 山形十中	○

○卓球

女子団体 (オープン参加)

予選リーグ	対 山形一中	●
	対 山形六中	○
	対 金井中	●

女子個人

加藤紗衣 9位

→南ブロック大会出場

男子個人 入賞なし



最近の活動から

県中学校新人南ブロック大会

～男子バレーボール 準優勝～

～女子バレーボール ベスト8～

○バレーボール男子【準優勝】

2回戦	対 大江中	○
準決勝	対 米沢四中	○
決勝	対 山形六中	●

○バレーボール女子【ベスト8】

(八中・二中と合同)

1回戦	対 宮内中	○
2回戦	対 クラブ山形	●



★スクラム8については、次号で取り上げます。

八中生の学びの姿 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果から

毎年、年度初めに全国の全ての小学校6年生と中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が行われます。この調査には「教科に関する調査」と「質問紙調査」の2つの調査があります。「教科に関する調査」は教科の基礎知識や活用力について、「質問紙調査」は学習意欲や学習方法、学習環境等の状況について調査するものです。今年度の調査結果や概況等の分析が終了しましたので、本校の状況について保護者・地域の皆様にご報告いたします。（調査対象の3学年の保護者には、既に結果を配付しております）なお、調査結果は、あくまで学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることを申し添えます。

1 本校の教科に関する調査の結果とその対応について

本校の平均正答率は、国語・理科はに全国平均を上回り、数学は若干下回りという結果でした。これらの結果を分析し、これから次の点について指導改善に努めて参ります。

【国語】・文章と図表の關係に着目させ、文章を批評する観点を持たせること。

・表現技法の種類と効果を覚えるだけでなく、自分の考えを表現するときに活用すること。

【数学】・自分の考えを説明する際に、数学用語を意識して使わせ、その意味定着を図るようにすること。

・図形の問題では、解決過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだそうとすること。

【理科】・実験・観察をもとに規則性を理解し、日常生活と関連させて自分の言葉で科学的根拠を説明すること。

・身近な現象を科学の目を通して思考し、科学の有用性にも目を向けて理科の学習を楽しむこと。

2 生徒質問紙（学習・生活状況等）の結果から分かったこと

「1, 2年生の時、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている」や、「わからないことや詳しく知りたいことがあったときに自分で学び方を考え、工夫している」と感じている生徒が多く見られました。この結果から、学習したことを生かして周りの人に質問したり、問題解決に向けて粘り強く課題に取り組んだりするなど、自分の学びの調整を行っている様子がうかがえます。生徒の自立した学びをさらにサポートできるように全職員で授業改善に努めていきたいと思ひます。

【家庭生活に関わること】

・ほとんどの生徒が、1～2時間の家庭学習が習慣化されていること。

・朝食を毎日食べるといった基本的な生活習慣がしっかりできていること。

→ 基本的な生活習慣が整っており、落ち着いた生活を送っていることがわかります。

【生徒自身に関わること】

・自己肯定感が若干低い。

→ 自分の強みを理解し、自分ができていることを肯定的に評価できるように認め合う場面を設定するなど学校でも工夫していきます。そして、自信をもって様々なことに取り組んでほしいです。

・いじめに対する正義感があり、多くの生徒が人の役に立ちたいと考えている生徒が多い。

→ 様々な経験の中で、協力することや優しくすること、他に貢献することの大切さをしっかり学んでいることが分かります。

・地域のために何かしてみたいという気持ちを持っていたりする生徒が多い。

→ 将来のイメージを具体的に持たせ、これからどのような生き方、職業選択をするか進路学習を丁寧に進めていきたいと思ひます。→これらの気持ちを大切に、将来の生き方、職業選択につながる進路学習に努めたいです。